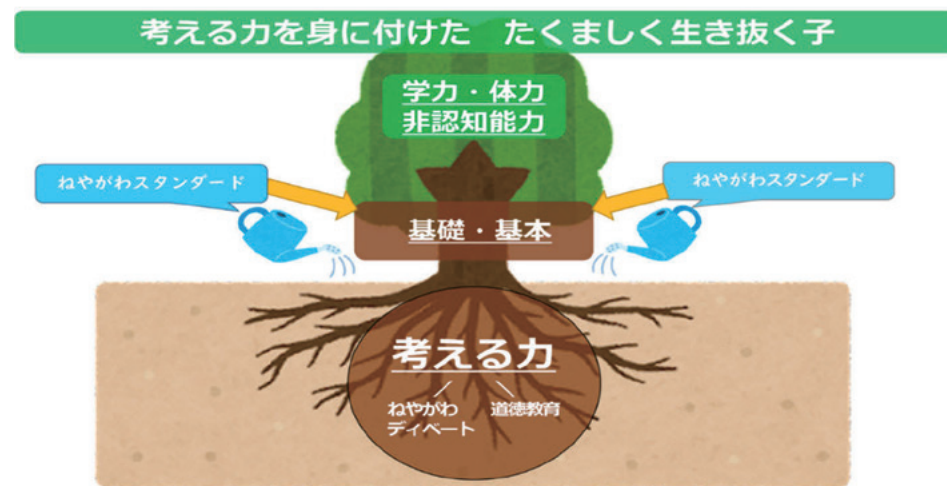


自らの人生を切り拓き、それぞれの夢に向かって豊かに、たくましく生きていくために、子どもたちの「考える力」を育成するための取組をすすめています。

寝屋川教育

生き抜く力の根っこを育む 「寝屋川教育」

「寝屋川教育」は、ディベート教育や道徳教育等で育む「考える力」を根っことし、子どもたちを指導する際に必要な視点や方向性などをまとめた指導法である「ねやがわスタンダード」で、水や肥料を注ぐことで、「学力・体力・非認知能力」という葉が茂り、「考える力を身に付けた たくましく生き抜く子」の育成をめざします。



ディベート教育

一つの論題に関し、肯定側と否定側に分かれて、発言時間・順序などのルールに従い、議論することで論理的思考力等を育みます。



道徳教育

道徳科の授業を要として、学校の教育活動全体を通じて効果的に取り組み、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基礎となる道徳性を養います。

教員を対象とした道徳科研修会を通して、校種を越えた授業実践の交流を行っています。

道徳的価値を自分ごととし、多面的・多角的に考えたり議論したりすることにより、「考える力」を育成し、多様な価値観に触れながら、自己や人間としての生き方について考え、より良い方向を目指す資質・能力を育みます。

家庭での生活習慣



このリーフレットは、規則正しい生活習慣を身に付けるために、家庭における取組のヒントとして作成したものです。食事、睡眠、家庭学習など、家族で大切にしたいことを話し合い、活用してください。

令和7年4月

寝屋川市教育委員会

子どもの成長は、小さな習慣から

～学校生活の新しいスタートに、家族で話し合ってみましょう～

文部科学省が実施する「全国学力・学習状況調査」の結果によると、毎日朝食を食べる子どもほど、学力調査の平均正答率が高く、スポーツ庁が実施する「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」からは、毎日朝食を食べる子どもほど、体力合計点が高い傾向にあるという結果が出ています。

毎日、時に寝ます。



わが家のルール



寝屋川スマホ・ネット5か条

- 1、夜、終わる時間を話し合ってきめる
～終わる時間は中学生午後10時、小学生午後9時を目安とします～
- 2、送信前に立ち止まり考える
- 3、知らない人とやりとりしない
- 4、困ったら大人に相談する
- 5、学校には持っていかない
※ただし、ルールを守り、「同意確認書」を提出することで持ち込み可

「起床」「就寝」などの時間を決める。

安定した生活リズムが子どもを安心させ、意欲を育てます。

朝食をきちんととる。

食事は、睡眠で低下した体温を上げ、脳や体の働きを活発にします。

学習時間を決める。(目安は学年×15分)

低学年 宿題を最後までやりきる。
中学年 宿題以外に調べ学習などをする。
高学年 予定を立て、見通しをもって学習する。
※自主学習ノートをつくって取り組んでみましょう。

毎日、読書をする。

読書をすることにより、読み取る力や考える力の高まりが期待できます。

翌日の準備をする。

自分で準備することにより、翌日の確認と、心の準備ができます。

テレビ・ゲーム・インターネットや携帯電話・スマートフォンはルールを決める。

「時間を守る。」「保護者の目の届くところで使用する。」など

いっしょに家事をする。

低学年はお手伝いで、集中力と根気をつけましょう。
高学年は継続した役割を持ち、分担意識と計画性を身につけましょう。

毎日、時に起きます。



休日に
からだを動かして遊ぶ。
知らないことを調べる。
家族と話をする。

長期休業日に

授業の復習や、苦手教科の学習に取り組む。
自分の課題を見つけて、調べ学習をする。
目標を決めて、運動をする。
冊数やテーマを決めて読書をする。

毎日、分勉強します。



家族の約束を書き込み、見えるところに貼っておきましょう。